

住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）		熊本市中心区世安町380							
氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）		九州大豆食品株式会社 代表取締役社長 吉良扶佐子							
事業概要		製造業				食料品製造業			
該当する事業者要件		熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第1号該当特定事業者（大規模エネルギー使用事業者）							
		熊本県地球温暖化の防止に関する条例施行規則第5条第2号該当特定事業者（自動車運送事業者）							
		レ 特定事業者以外の事業者							
計画期間		2021 年度 ～ 2025 年度							
事業活動温暖化対策計画書に定めた措置の実施状況		コンプレッサーや冷凍機の更新							
温室効果ガス排出の状況等	年度区分	基準年度 (2020)年度	前年度 ( )年度	計画期間					目標年度 (2025)年度
	①排出量 t-CO2	2,414		2,293	2,031			2,290	
	増減率 (基準年度比)			△ 5.0 %	△ 15.9 %	%	%	△ 5.1 %	
	温室効果ガス排出削減の 補完的 手段による 削減量	森林の整備及び保全 ( t-CO2 )							
		再生可能エネルギーを利用した電力又は熱の供給 ( t-CO2 )							
		グリーン電力証書又はグリーン熱証書の購入 (t-CO2)							
		その他知事が認めるもの (t-CO2)							
		②合計(t-CO2)							
		① - ② 差引後排出量 ( t-CO2 )			2,293	2,031			
		差引後増減率 (基準年度比)			△ 5.0 %	△ 15.9 %	%	%	
	原単位 算定 排出量等	排出量 t-CO2	0.182		0.180	0.190			0.173
		増減率 (基準年度比)			△ 1.0 %	4.6 %	%	%	△ 5.0 %
		差引後排出量 (t-CO2)			0.180	0.190			
差引後増減率 (基準年度比)				△ 1.0 %	4.6 %	%	%	%	
原単位の考え方		工場での製造重量(単位:トン)							
計画の進捗又は達成の状況等		ガス焚きボイラー更新済、冷凍機更新計画継続中							
特記事項		温室効果ガス排出量の目標数値については、基準年度と同一生産量にて設定							

- 備考 1 □のある欄には、該当する□内に「レ印」を記入してください。
- 2 「計画期間」並びに「基準年度」「前年度」「目標年度」及びそれらの排出量は、提出済の事業活動温暖化対策計画書に一致させてください。
- 3 「計画の進捗又は達成の状況等」欄には、計画期間における排出量削減の進捗の状況及び計画終了時における事業活動温暖化対策計画書に掲げた温室効果ガスの排出の抑制の量に係る目標の達成又は未達成の理由等があれば、記入してください。
- 4 「特記事項」欄には、過去の温室効果ガス排出削減に係る実績や地球温暖化防止に寄与する技術又は商品の開発等の取組があれば、記入してください。